

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370200475
事業所名	レジデンシャルケア徳川町

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	今年度創立10周年を迎え、昨年4月にホームでお祝い会を開催した。地域の人々やボランティアを招待し、40名ほどの参加があり利用者と共に交流を図ることが出来た。日頃から近所より野菜や果物、自宅で使用しなくなった介護用品の寄贈などもあり、地域の中でホームが身近な場所になっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	2ヶ月に1回、会議を実施している。いきいき支援センター職員、地域住民、家族の参加協力を得ている。毎回テーマを決めて会議を実施し、オムツ事業者に研修を依頼したり、4月から施行された介護報酬の改正について話し合いを行っている。ホームでの支援や運営について、その都度情報提供を行っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	生活保護担当者の定期訪問があり、ホームでの暮らしぶりを報告している。また、事故があった際は必ず状況を報告している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	毎月「いきいき日記瓦版」を発行している。利用者の日頃の暮らしぶりや行事・活動の参加の様子を写真と共に家族に知らせている。日頃から面会の際に家族や利用とのコミュニケーションを大切にしているほか、年に1回アンケートを実施しホームへの要望や希望を聞くようにしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示)
	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示)
	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示)
	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示)
	① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				